

バングラデシュ国チュアダンガ県 環境にやさしい持続可能で安全な農業実践プロジェクト

活動地域



課題

過剰な窒素肥料と農薬の使用と、それに伴う地下水・土壤への硝酸塩及び重金属の流出により生き物が汚染され、食物連鎖を経て人への健康被害が引き起こされている。

目標

①地下水の灌漑量低減等により、自然環境・人間双方に安全な食糧生産を行う。②行政と農民及び農民間の協力体制を整え安全な食品摂取と農民の収入増を追求する。



今後の展望

残り2年間で研修対象者400人全員が研修を受講し、安全な食糧生産技術・知見が事業地に蓄積される。また、事業地外の農民へも対象農民やネットワークを通して事業の効果が裨益する。

ひろげる助成
1年目
実践

環境にやさしく安全な
食糧生産実践者数
107人

土壤検査実施世帯数
172世帯

今年度計画の達成度
100%

目標達成度
30%

活動内容と成果

活動1：環境にやさしく安全な食糧生産：化学肥料・農薬の効果的な使用方法、土壌改良のためのミニマズ堆肥の作り方及び使用方法について研修を実施。対象農民400人のうち200人が修了し、全員が習得した技術を実践している。また、研修を受講していない対象外の農民7人が研修受講者より技術を学び自発的に実践している。

活動2：農民ネットワークづくりと行政との連携、市民への周知。郡以下の行政区画に農民ネットワークを形成し、定期会合を実施。ユニオンレベルでは農民が自発的に市民組織が形成し意見交換を行っている



果樹栽培のようす

苦労した点と工夫した点

苦労した点

肥料を使うことで土が固くなったという事実は農民の間で認識されているものの、肥料の使用量の低減には難色を示す農民が多い。

工夫した点

事前事業の成果を共有したり、肥料過多が起こす悪影響を研修することで理解を得られている。



Wapdapara, Wapda Road,
Chuadanga-7200, Bangladesh
電話 : +8801715489207
E-mail : psus95@gmail.com
HP : <http://www.psusb.org>